

0040 | コンピュータリテラシー II | 2単位 (通信授業 2単位)

井上尚司准教授、松本重実講師

授業の概要と目標

この科目では通信教育の学習過程において、この後のレポート作成や課題作成の有力な道具となる「Web 情報有効的活用」について理解する。また通信課程で取り組む多くの「学習レポート」の作成方法、「著作権の観点からの引用方法」「信頼性の高いサイトの選択」の修得ができるようになる。

課題 1 では Web 情報の収集や連絡時に利用するソフトウェアについての理解を深めることができるようになる。

課題 2 では今後の学習に生かすため情報検索の仕組み、検索表示方法のルール、目的に沿った深い理解のための効果的な収集方法を身につけることができるようになる。

課題の概要

どちらの課題も学習指導書『コンピュータリテラシー I・II・III 平成 29 年度』内の該当項目を参照し、記述ルールを確認しそれに沿って作成すること。

また各レポート提出時にテキストファイルまたは PDF で以下の 2 項目を記述しファイル 1 通を添付すること。

1. 引用 URL
2. 自己評価ループリック 1 通 (学習指導書より評価)

[通信授業課題 1]

ブラウザもしくはメールソフトを選択し、各自でどちらかを複数選択後、独自の比較基準を設定し比較・評価後考察する。

[通信授業課題 2]

2-1 検索エンジンを調査後自分の視点を決め理解を提示、考察する。

2-2 指定された複数のキーワードから各自が興味を持ったキーワードを 2 つ選択し検索エンジンを利用し理解の経緯を報告し考察する。

授業計画

[通信授業]

通信授業教科書『新版 電腦の教室』を通読しその中でも第 4 章、第 6 章の内容を理解したうえで学習指導書のルールに沿ってレポートで学習した結果を報告する。提出課題の評価による。

成績評価の方法

提出課題の評価による。

履修条件及び履修年次

[履修年次] 1~4 年次

[履修条件] なし

[備 考] 履修年次は問わないが、入学初年度など、早い年次での履修が望ましい。

インターネットに接続でき、Web ブラウザを使用できるコンピュータを所有するか、もしくは利用できること (OS は問わない)。

教材等

教科書：佐藤淳一『新版 電腦の教室—コンピュータリテラシー』(武蔵野美術大学出版局 2011 年)

学習指導書：『コンピュータリテラシー I・II・III 平成 29 年度』

(武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年)

その他

この課題は「学習レポート」です。記述方法は学習指導書を順守し、入学時に配布されている「レポートの教室」も参考にし、作成ください。

その他「この 1 冊できちんと書ける! 論文・レポートの基本」石黒 圭著 (日本実業出版社)「ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方」石井 一成著 (ナツメ社) のような大学レポートの記述方法のための書籍、またそれに類する Web サイトなども参考にしてください。